

令和6年度第2回八代市社会教育委員会 会議録

令和7年3月18日（火）14時00分～

会場：八代市公民館 会議室A B

出席委員 生田委員、三栗野委員、徳田委員、林委員、松本（卓）委員、高倉委員、
薄田委員、岩本委員、押方委員
欠席委員 松本（啓）委員、寺尾委員、山本委員
事務局 泉課長、米村課長補佐兼社会教育係長、西村生涯学習推進係長、平田管理係長
右谷主査、宮地参事、田島参事、小林主事、小原社会教育指導員

1. 開会

2. 委員長挨拶

3. 議事

（1）令和6年度生涯学習課の主な事業について（報告）

事務局より説明。

【質疑応答・意見】（抜粋）

（ 委 員 ） 図書館関係について、18ページの「今後の課題及び方向性」に、「読み聞かせボランティアなどの関係団体等の協力を得ながら、すべての市民の読書活動の推進を図ります」という風に記載してある。特に小学校が多いと思うが、地域学校協働活動の中に読み聞かせボランティアさんがいらっちゃって、小学生に読み聞かせを行なっている。以前、県の図書館等では、読み聞かせボランティアさんを対象にした研修等が行なわれており、読み聞かせのスキルアップを狙う研修を行なってボランティア育成にも努められている。私が以前小学校にいたとき、読み聞かせボランティアさんが色々悩んでいらっちゃって、子供たちに選ぶ本はどんな本がいいか、あるいは読み聞かせの仕方や、ペープサートなど違う形での読み聞かせの仕方などの研修が欲しいという意見が出ていた。図書館として、読み聞かせボランティアさんへの研修会について、内容を教えていただきたい。

（事 務 局） 八代市立図書館では、各学校や幼稚園、保育園から依頼を受け、出張出前講座を行っている。例えば、読み聞かせや子供たちの読書活動推進の手法や、図書館職員が講師として学校等に出向き、希望に合った講座をしているので、お気軽に八代市立図書館にご要望いただければと思う。
また、県の事業で「肥後っ子いきいき読書アドバイザー事業」があり、元

図書館長の方や子供たちに関わる読書活動をされている方など読書アドバイザーとして任命された方が、各学校等からの依頼を受けて県内各所の学校に出向かれ、学校図書館のレイアウトや、効果的なレイアウトへの改善点などをアドバイスする活動を毎年度行っている。「肥後っ子いきいき読書アドバイザー事業」も活用できるのではないかと思います。

さらに、八代市立図書館では、年間を通して一般のご家庭や、保護者向けに、わらべ歌の講座などを少ない回数ではあるがやっている。図書館の事業として市報にも載り、研修を行う際はホームページ等で受講生を公募するので、市報等もチェックされるとよい。

(委 員) ボランティアさんに対しての直接的な研修会は、市で行っているのか。

(事 務 局) 読み聞かせの手法などを研修するわけではなく、ボランティアさんを集めてお互いの情報交換会を昨年図書館で行っている。

(委 員) 27 ページの「今年度の取組や改善報告等」の中の「若い人の参加が少ない」若者にはどんな工夫をすることで参加するのか。工夫することが大事。スマホを使った周知や、学校を通して若い人たちへの推奨を進めていく必要があると思う。

(委 員) 若い人たちを呼び込むための工夫を教えてください。

(事 務 局) 現在行っている周知方法は、小中学生の保護者の方が登録されている安心安全メールでの周知、市報や市のホームページへの掲載、町内回覧を使ったチラシの回覧、コミセンだよりへの掲載、デジタルサイネージで情報を流す、といったことをしている。

若い方の参加ということで、高校生が今回体験活動部門で活躍いただき、もう少し高校生の集客も今後増やしたいと思っているため、各学校への周知等にも力を入れていく。

(委 員) 私もまなびフェスタに参加させていただいたが、体験活動のところで高校生が一生懸命頑張ってるので、子供たちが、そういったところに参加できるようになればと思った。

(委 員) 保護者は子どもの部活などの送迎があり、講演を聞く人が少ない。

(委 員) 事務局としての思いは。

(事 務 局) 根本的に何かこうすれば増えるとか、そういうのがまだ見えない状態。試行錯誤しながら、今後は進めていきたい。

(委 員) 21 ページの公民館講座 Web 版や、かわら版は具体的にどういったものか。

(事 務 局) Web 版については、八代市公式の YouTube にアップしている。今年度は、講座の雰囲気味わってもらえるよう、八代市民大学前期と後期の自主講座をアップした。

かわら版については、紙媒体である。各コミュニティセンターや、商業施設

に置かせていただいている。毎回見開き A3 を折りたたんで、3 面それぞれ違う記事を入れている。3 月は、英会話の記事や、パソコンのショートカットキーの紹介、坂本町の歴史についての記事を掲載した。

YouTube は、八代市のホームページの中にリンクを貼っている。

（２）令和 7 年度生涯学習課の主な事業計画（案）について

事務局より説明。

【質疑応答・意見】（抜粋）

（ 委 員 ）自治公民館整備について、これから LED に向けた工事の要望が入ってくるのではないかと考えているが、工事を行っていくのか。

（事 務 局）自治公民館整備費補助金については、LED の改修費用も対象になる。LED 改修の必要については、今現在使っている蛍光灯が、概ね 3 年後に段階的に生産が終了されていくという中で、早急に LED に変えないといけない心配もあると思うが、今使用しているものもまだ使うことができる。各地区に計画的に要望を行うように周知している。

（ 委 員 ）八代市民大学の日程は、どのくらい前から周知を行っているのか。2 ヶ月くらい前に教えていただければ助かる。

（事 務 局）6 月から開始する前期については 4 月号の市報に掲載し、後期についても 2 カ月前には市報に掲載している。公民館講座や、お出かけ公民館講座等の単発の講座については、都度市報に掲載している。ゆとりをもって周知していきたい。

（ 委 員 ）令和 7 年度の事業計画をするにあたり、新規のものや、重点的なものがあれば教えていただきたい。

（事 務 局）重点的なものは、市民大学の台湾講座や、お出かけ公民館の台湾料理講座である。TSMC や八代市にも台湾の方が船で来られたり、八代市として力を入れている関係で、台湾の講座を来年度始める計画だ。

（３）令和 6 年度地域学校協働活動について（報告）

事務局より説明。

【質疑応答・意見】（抜粋）

（ 委 員 ）不登校児童生徒数はどのような状況か。

（事 務 局）横ばいから少し増加している。

（ 委 員 ）本校では、不登校サポーターと位置付けて、学校運営協議会の 3 名の方に、毎週水曜日の 4 校時に来ていただいて、子どもたちの話合い相手といった形で今年度から始めた。最初は子どもも緊張していたが、3 名の方が朗らかで、とてもいい雰囲気、地域の斜めの関係から接していただいている。

課題としては、不登校の子は色んな状況で、家庭環境であったり、本人の特性、特にコミュニケーション能力など、一喜一憂にも解決をするというものではないと思っている。

(4) 令和7年度地域学校協働活動について(案)

事務局より説明。

【質疑応答・意見】(抜粋)

- (委 員) 学校運営協議会ができたおかげで、学校がオープンに地域住民と交流ができるようになり、色々話をして頂くので、先生方や児童の様子も分かり、大変参考になっている。
- (委 員) 先生方と地域ボランティアの方が集まり、学校版のワールドカフェが実施された。お茶を飲みながら雑談会で話すことで、先生方の悩みを聞き、意見もたくさん出た。各学校で広がっていけば、もっと地域に根ざした学校になり、地域の方々も「自分が役に立てば」という方々もたくさんいらっしゃるので、その方々を活用して地域の子どもたちの為に役立つ活動へと繋げていけばいいと思う。

(5) 熊本県社会教育委員連絡協議会第2回理事会について(報告)

事務局より説明。

【質疑応答・意見】

無し

4. その他

事務局より説明。

- ・熊本県薬物乱用防止指導員の推薦について

5. 閉会